

# 令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

横堤小	学校	児童数	113
-----	----	-----	-----

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.90	18.43	33.00	41.39	55.10	9.66	148.96	20.52	53.65
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	16.98	17.76	36.37	38.78	40.31	10.02	143.05	11.98	53.81
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

### 結果の概要

体力合計点が、男子は53.65と全国平均を1.12ポイント上回り、女子も53.81で0.1ポイント差で全国平均とほぼ同じに迫っている。「運動やスポーツが好き」と肯定的に答える割合は男子で95.9と全国平均を2.7ポイント上回り、女子は83.3と全国平均を2.9ポイント下回る結果であった。「1週間の総運動時間数60分未満」の児童の割合は男子で10.2で全国平均を1ポイント上回り、女子で13.4と全国平均を2.6ポイント下回った。運動が好きな児童が多い学年集団であるが、運動の総時間数の短い児童が存在することもうかがえる。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の取り組みの「横堤メソッド」や「横堤グランドチャレンジ」の運動を生かしつつ、体育の授業づくりの工夫を行ってきた。運動技能を高めることのみにとらわれず、生涯にわたって体育を楽しめるように授業改善を行っている。授業の中で、友だちの動きや自分の動きを比べて良さを見つけ出し、技を工夫したり、作戦を立てたりするなど、運動に必要な知識・技能を高めることにも取り組んでいくことで、運動の楽しさや仲間づくりの良さを実感させていきたい。「運動をやってみたい」と児童に思わせるように既存の教材の指導改善や新しい教材の取り組みを進めることが必要である。と同時に学習指導要領に準拠して、校庭や体育館の環境面と気候条件を考慮したうえでの6年間の系統立てた年間指導計画の立てなおしが必要である。